



AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO SETAGAYA

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

C/O TOKYO YMCA MINAMI CENTER 3-23-2 MIYASAKA, SETAGAYA-KU, TOKYO, 156-0051 JAPAN

国際会長主題 「私たちは変えられる」(Yes, we can change)
 アジア太平洋地域会長主題 「アクション」 (Action)
 東日本区理事主題 「為せば成る」 (No challenge, No fruit)
 東新部部長主題 「ワイズの楽しみは、今、そしてこれから」
 クラブ会長主題 「クラブライフを楽しもう」
 Enjoy your club-life!

Moon Sang Bong (韓国)
 田中 博之 (日本)
 宮内 友弥 (東京武蔵野多摩)
 神保伊和雄 (東京むかで)
 朝倉 正昭 (東京世田谷)

会長 朝倉 正昭
 副会長 松井 直樹
 書記 太田 勝人

2018年9月会報

強調テーマ

* ユース *

会計 寺門 文雄
 直前会長 寺門 文雄
 担当主事 岡田 ナスカ

↑ 今月の聖句

神に従う人の結ぶ実は命の木となる。
 知恵ある人は多くの魂をとらえる。

Righteousness give life,
 but violence takes it away.
 旧約聖書 箴言 11章 30節 (小川 選)

プログラム

- 司会 張替 滋夫 君
 1. 開会点鐘 朝倉 正昭 会長
 2. ワイズソングとワイズの信条 一同
 3. 今月の聖句朗読と食前の祈り 松井 直樹 君
 4. ゲスト&ビジター紹介 朝倉 正昭 会長
 5. 会 食
 6. 卓話 YMCA 南センターリーダーによる
 「夏季キャンプ体験談 & YVLF に参加して」
 7. ハッピーバースディ
 2日 寺門文雄君 13日 富田針次君
 14日 佐藤百合子さん 15日 村野 繁君
 結婚記念日 該当者なし
 8. ニコニコ献金
 9. 諸報告
 10. 閉会点鐘 朝倉 正昭 会長

☀ 9月例会プログラム

と き 9月21日(金) 18:30~20:30
 ところ 東京YMCA南コミュニティーセンター3F
 電話 03-3420-5361

8月のデータ	会員在籍	15名	例会出席者	8/17日	8月のBF 切手 0g 現金 0円 累計切手 0g	ニコニコファンド 8月 13,400円 年度計 26,995円
	出席率	73%	会員	11名		
	メネット	1名	メイキャップ	0名	東京世田谷ワイズメンズクラブは 2017年10月31日 社団法人日本 キリスト教海外医療協力会に年会費 10,000円を納入し継続しました。	JOCS累計 使用済み切手と併せて 注: JOCS 献金記録の掲載 すずらん会やコミュニティコンサート ではかねてよりJOCSへの応援を行って いる。 使用済み切手とワンコインの 献金など。
	ゲスト	2名	ビジター	4名		
	第2例会	8/23日(木) (10名出席)	合計	18名		
	朝倉、岩崎、太田、小川、 小原、川嶋、寺門、張替、 松井、村野、		すずらん会参加者	8/23日(木)		
			ゲスト	55名		
			スタッフ	14名		
			合計	69名		

※ 本日のメインプログラム

今日は、YMCAの二人のリーダーに、今年の夏の体験をお話しいただきます。

大和英理加(やまとえりか)さんは、大学一年生です。大和さんはYVLF(ユースヴォランティアリーダーズ・フォーラム)に参加されましたので、その体験談をお話しいただきます。

山下舞(やましたまい)さんは大学4年生です。山下さんには、サマープログラムに参加して、感じられたことを、お話しいただきます。

お二人の体験を我々ワイズメンズクラブのメンバーが共有する事によりYMCAの現況を知ることが可能になりますし、YMCAとワイズメンズクラブの連携をさらに強化する事と思います

(朝倉 記)

※ 8月例会報告



ワイズメンズクラブに入会して、イエス・キリストの平和を少しまじめに考えるようになりました。YMCAスタッフの大江さんがJOCsキリスト教海外医療協力会の総主事に出向したのを機に、8月を平和例会として、JOCsの取り組みを学び、クラブとして応援する活動を複数年継続したのです。

今年は、YMCAすずらん会の参加者である、塚本美知子さんが、お友達の芳賀順子さんと共に「広島での原爆被爆体験」を語って下さいました。被爆者の包帯を洗い、きゅうりやトマトを配ったお話は貴重です。私は証言を聞きながら、少年時代をすごした広島で、お世話になった先生方が皆被爆者であったことを思い出しました。その塚本美知子さん、9月からのピースボートに乗船して、被爆体験を語り続けると。頭が下がります。(小川 記)

「世田谷クラブの8月例会に参加して」

長谷川あや子さん(東京八王子クラブ)

「8月は平和例会です」というアピールを見て、あっ、これは出席したいと思いました。平和について誰しもの思いを寄せるであろう8月に、ワイズメンズクラブとして平和例会を開催するというのは素晴らしいことだと思います。卓話は「被爆体験 平和への祈り」でした。

塚本美知子さんをご自分の経験を後世の人に伝えるのを使命と思い、ピースボートで世界各国を回り被爆証言をなさっています。ハードな旅だと思いますが、きっと神さまが力を与えて下さり、行く途を守っていらっしゃるのでしょう。お辛い経験を静かな柔らかな表情でお話になられたのが印象的でした。

※ 第2例会報告

日時：8/23(木) 15:45~17:30

場所：経堂緑岡教会

出席者：朝倉、岩崎、太田、小川、小原、川嶋、寺門、張替、松井、村野の計10名

1. 打ち合わせ事項；

- ① 9月のブリテン内容決めと担当者割り振り
原稿締切日：9/1、印刷日：9/4(火) 16:00より。
- ② 会計も含めて管理している「YMCAすずらん会」に関して、いきさつ、JASRACへの登録と許諾(出版抜いで20冊分)―世田谷で4箇所、ワイズで5箇所―そして剰余金の現状等情報共有をすると共に、今後寺門会計が中心となって、小川ワイズ(メネットのご尽力と峰ワイズのリードにも心を馳せて)を盛り上げ、「歌の世田谷」を発展していく事で話し合った。大変建設的な意見が全員からあり、良い役員会となった。
- ③ 松井ワイズから「日本の少子高齢化社会の現状」と「地域との関係」そして「世田谷ワイズとして目指すべき方向性」を手短に纏めて報告されました。その知見に敬意を表明いたします。
- ④ 村野ワイズが韓国麗水にて開催されたアジア太平洋地域国際大会に参加され、その内容、感じたことなどを報告してくれました。お疲れ様でした。

(太田 記)

※ 麗水(Yeosu)国際大会に参加して

第73回国際大会が韓国麗水で8月9日(木)から12日(日)の日程で開かれました。参加者は約2,300人だそうです。海外からは200人位とのこと、参加者名簿が無いので、正確には知りません。

ICのテーマは『Yes, We can change! 時代の変化に応じてYMI(国際ワイズメンズクラブ)は変身しよう』です。

IC 開会式はムンサンボン IP の開会宣言に続いて大統領のメッセージ、国会議長、全羅南道知事、麗水市長その他歓迎のあいさつが続いた後、夕食会です。IPIP ナイトは指定席に戻って開かれましたが最初はエンタテインメントです。この頃になりますと韓国の参加者は半分くらい帰って行きました。

バレンタイン賞が PIP 藤井寛敏ワイズに、エルマークロー賞は、前年度東新部部長の伊藤幾夫ワイズ（東京多摩みなみ）が受賞いたしました。

二日目はデボーションの後 ISG 西村さんから年次報告、その後分科会に分かれての研修。午後はエクスカージョンで、私はクルージングを楽しみました。夕食後、IPE ナイトに、IPE のスピーチにつづき、各エリアの出し物に。先ずヨーロッパ、次に AP エリア、田中博之 AP の指導で各国ごとに ONE WORLD を歌いました。次のアフリカエリアで YMCA の大合唱になり、舞台上に皆を呼び、踊りの列はテーブルの中へと、プロ・タレントの Music Festival です。

三日目のデボーションの後、前日の分科会の報告。11 時からエリア集会でしたが、AP エリアは 10 時 30 分から変更されていて、私が到着したら半分ぐらい過ぎていました。

最終日聖日礼拝の後、IYC 報告、オランダのオーデンスで開かれる次回 IC のビデオアピール、国際書記は西村隆夫さんから Mr Jose Varghese（インド）に交代、その引継式が行われ、閉会式に。今回特別にワイズ歴 50 年以上の人が表彰され、ガラス碑が贈られました。ワイズメン合唱団の演奏の後、聖書を閉じ、ローソクの消火と続きました。弁当を受け取って終わりとなりました。KOREA FIRST の国際大会でした。（村野 記）

★ 東京 YMCA 夏祭りに参加して

8 月 25 日（土）11:30~15:30

東陽町センターにて、本年も恒例の夏まつりが開催されました。

その週は、台風の影響で少し涼しかったのですが、この日は、久々に 7 月に経験したような異常とも思えるような猛暑日となりました。また、センターの改装後の初めての夏まつりでした。

しかし、センターの内外の 20 余りの出店には、いつも通りの大勢のお客さんが集まり、例年どおりの会場のにぎわいでした。

南センター出店の美味しいケーキは、早々と完売。また宮城産のお豆腐も、朝倉会長、太田、小原、川島さんが熱心に販売、終演を待たずに完売しました。

試しに一通り、出店の味見をしました。特に八王子ワイズの皆さんの北海道産の焼トウモロコシは、大変美味しかったです。

次に 10 年以上も毎年、熱演している「ザ・ドリームスクエア・ジャズ・オーケストラ」がステージに登場して、お馴染みの「ルート 66」や「オレンジ・シャーベット」



などの名曲を演奏、会場から大きな拍手を浴びました。

最後には西城秀樹の「YMCA」や山口百恵の

「いい日旅立ち」などの日本の歌謡曲も演奏して、会場の人々と一緒に踊ったり、歌うなど楽しいひと時を過ごしました。

締めくくりは、お待ちかねの「お楽しみ抽選会」です。最初は、ちびっこ達の番で、一列に並んで子供達 1 人 1 人が一喜一憂しながら、割りばしのくじを引き、かぶと虫やクワガタの取りっこになりました。また、大人の抽選会では、南センターからは朝倉会長を始め 3 人も賞品に当たり、大変にラッキーな夏祭りとなりました。

（松井 記）

★ 南センター化粧直し



8 月 27 日、猛暑もひと段落の感ある中、ここ数年恒例のリーダー・ワイズ合同の南センター 2 階会議室内壁のペンキ塗り替えを行った。今回の作業に先立ちナスカ主

事によりモダンな模様替えが既になされており、今回の白と水色のシンプルな配色がこのデザインにぴったりと決まり、見違えるような明るく広い部屋となった。

作業は、途中昼食と寺門さん、松井さん心づくしのスイカとさつまいもの差し入れによる休憩を挟みながら夕刻6時前に無事完了。先回同様フレッシュなリーダーのみなさんと一緒にワークは時間を忘れる楽しいひと時でした。“新しいぶどう酒は、新しい皮袋に”。せっかくの新しい器にどんな中身を盛り込むか、リーダーのみなさんも一緒に知恵を絞りたいものです。

作業後はこれも恒例になった参加者全員での打ち上げが3階であり、ワイズとリーダー、老若男女、楽しい交流の場を持った。直後、110mmに達する記録的集中豪雨のおもわぬ洗礼も受けるなど、お帰りはみなさんそれぞれにご苦労されたのではないかと、忘れ難い一日でした。

13名もの参加リーダー及び準備にあたったスタッフ岡田主事、池端さんに感謝して、終日奮闘された小原、朝倉、川島、村野、寺門、松井ワイズ諸兄には、まことにご苦労さまでした。

(張替 記)

※ 会長通信 1809

8月の例会は、我々が決して、忘れてはいけない広島、長崎への原爆投下の日、それに終戦記念日を迎え、例会を平和例会として開催致しました。卓話者に、ご自身が被爆体験をお持ちの塚本美知子さんをお招きして、塚本さんの筆舌に尽くせない、被爆体験をお話いただきました。

参加したメンバーは戦中、戦後を個人的に過ごし、戦争の悲惨さを実感していたと思いますが、塚本さんの被爆者としての実体験は、我々の想像をはるかに、超えるものでした。

小生がお話を伺って感じたことは、なぜその時々々の為政者は、大量殺戮兵器を使って人が人を殺す事の恐ろしさを考えられないのかという事でした。平和例会が開かれている今この時点で、世界のどこかで、戦争=殺戮が同時進行しているのです。

人類の歴史は、戦争の歴史でもあり、科学の進歩の名のもとに、殺戮兵器を進化させているのです。石の投げ合い、弓矢の使用、それが火矢を生み、さらに鉄砲、大砲、航空機を使っての爆弾投下、そして核爆弾と突き進んできたのです。塚本さんが参加された、国連の核非拡散条約締結会議では世界唯一の被爆国である我が国のみならず、幾多の核保有国、米国、ロシア、英国、フランス、中国、その他、自らは核保有を認めないイスラエル、インド、パキスタン、イラン、北朝鮮等々の諸外国は、この条約の締結をあからさまに、拒否しています。

確か英国の著名な哲学者が、戦争を始めるのは簡単だが、戦争をやめるのは、不可能に近く困難だと述べていますが、これから何回この悲惨さを人間は、繰り返さなければならぬのかと思いますし、無力感を感じます。

それだからこそ、この悲惨さをより多くの人、特に戦争を知らない若い世代に伝えなければならないのです。これが我々戦争を体験している世代の責務だと思います。

世の中には、人が人を助ける事を、使命と考えられている方もたくさんおられます。この使命に我々も微力ですがお手伝いさせていただくのではないかと、塚本さんのお話を伺って感じた次第です。塚本さん有難う御座いました。

(朝倉 記)

*今後の卓話予告

10月 長島美紀さんによる

(仮)「No More Malaria への取り組み」について

11月 企画

12月 緑岡教会の増田牧師をお招きして

クリスマス祝会とオークション

*今後のスケジュール

9/4 (火) 16時 9月のブリテン印刷と発送準備

9/5 (水) YMCA国際委員会

9/14 (金) 下北沢すずらん会

9/15 (土) YMCA国際協力街頭募金

新宿駅周辺にて実施

9/18 (火) 南センター活動委員会

9/19 (水) ボラセン歌の広場、三茶

9/21 (金) 第1例会

9/23 (日・祝) YMCA チャリラン、木場公園

9/27 (木) YMCAすずらん会 第2例会 (役員会)

10/12 (金) 下北沢すずらん会

10/13 (土) 東新部部大会

10/21 (日) 南センターバザー

※ YMCA NEWS

8月27日に1日かけて、南センターの2階事務所の壁のペンキ塗りを世田谷ワイズメンズ、活動委員、リーダーと共に実施しました。皆様のご尽力により見違えるほど綺麗にそして明るい事務所になりました。南センターに関わる方々の交流のひと時ともなりました。心より感謝申し上げます。

この夏のすべてのプログラムは無事に終了いたしました。これからは秋のイベントに向けて準備が始まります。チャリティーラン、バザーと南センターに関わる人々のパワーが集まり、それぞれのイベントが盛会となりますよう今後も歩みを共にしていただければ幸いです。どうぞよろしくお願いたします。

【東京YMCA・南センター 今後の予定】

9月15日 国際協力一斉街頭募金 (新宿駅周辺)

9月23日 第32回インターナショナル・

チャリティーラン (都立木場公園)

10月21日 南センターバザー (南センター)